

タウンミーティング 聴きたい、話したい まちのこと

日 時 平成28年12月18日（日）午後2時～3時30分

場 所 亀久保分館（亀久保北町会）

参加者 23 人



主な意見等

参加者 ふじみ野市も少しずつ高齢化が進んでいますがそれに伴って町会の加入率が低下しています。市の職員やOB・OGに町会加入を促してもらえないでしょうか。昇格・昇給に反映するなどしてはどうでしょうか。

市 長 市で強制は出来ませんが転入者には加入を勧めているところです。もちろん市の職員にも町会加入など地域の活動への積極的な加入を勧めています。制度として昇格・昇給に反映というのは難しいですが、街のために積極的に動いている職員の方が自然と昇格していく傾向にはあると思います。

貴重なご意見として参考にさせていただきます。

参加者 亀久保西公園に藤の木が2本あるのですが、ここ10年くらい花が咲いたことがありません。剪定の時期が悪いのではないのでしょうか。

市 長 公園担当に現況を見に行かせ、対応します。市でも普段の見回りはしておりますが、こうした機会などで情報をいただけるのは大変ありがたいことです。

参加者 浸水災害についてですが、今年度は10・11号と強い台風があり、

近所で低いところでは東西南北から水が集中して長靴が埋まってしまいうくらいの水位でした。

かつてちびっこ広場に排水ポンプ場が設置されましたが、そのポンプが今では役に立たず放置されているようです。再利用や復旧はできないものでしょうか。

町会地域内にある排水枡が重たいので高齢者では蓋が開きません。もう少し軽い物であれば地域の人間で何とかできるので変更してもらえないでしょうか。

低いところに排水溝がありますが、枯葉で目詰まりすると用をなさないのので排水溝の増設等をしてもらったほうが良いのか、現状を見ていただいて然るべき対処をしていただきたいと思います。

市長 地域の状況を詳しくお伝えいただきありがとうございます。

台風9号、10号では雨がひどく、市内全域の浸水被害の見回りを担当職員と一緒に私自身も行いました。

近年は排水ポンプの想定を超えた降水量のときもあるため設備が追い付いていないのが現状です。普段降る程度の雨への対策については日々進めているところです。

こうした話をお聞きし、排水枡の蓋や道路清掃などこの地域の現況や課題を知ることでもできたので、改善に向けて動いていきたいと思えます。

地域主導で動いてくださるのが万が一の対応としても良いことですので、市は地域が動きやすいように環境を整備していければと思っています。

参加者 エコパに入るため、県道から左折するところの縁石が邪魔になって乗り上げてしまいそうなので一つ二つ外すことができないでしょうか。

市長 出入りがしやすいことでスピードが出がちになってしまうのもかえって問題かと思えます。

ただ、乗り上げてしまうのも良くないのでポールを立てるのか、縁石もいくつかなら外せるのか、警察との兼ね合いもあるためまずはどの程度対応出来るか調べてみたいと思えます。

参加者 側溝に乾電池が捨てられていたことがありました。重くて蓋が動かないというのもあり、市でお願いして綺麗にさせていただいたのですが、これも蓋が軽くなれば地域でなんとかできたのではないかと思います。

また、そのことについて支所に伝えに行きましたが昼休みだったからか対応が悪く感じました。

市長 地域からのこうした情報提供はありがたいものです。

電池のポイ捨てに関しては残念なことです。地域でやりきれないところ、危険なところに関しては市にお伝えください。私どもも引き続き見回りをしていきます。

支所での対応に関しては、昼休みをずらして取っているため12時から13時も窓口に出ている職員は勤務中のはずなのですが、対応が至らず申し訳ありませんでした。

参加者 待機児童の問題についてですが、うちには来年1歳になる孫がおり、1歳児の保育枠は狭いと聞くので心配しています。新園開設のお話もありましたが、今後も待機児童対策に力を入れていただけると嬉しく思います。

市長 保育所を新たに作っても間に合わないのが現状ではあります。

おっしゃる通り1・2歳児は入るのが難しいようです。

現在、子どもに対する保育士の数や園の面積など基準を満たすのが難しいため少しずつ緩和をしながら枠の拡大に取り組んでいるところです。

また、保育士の確保が課題となっているため、来年からは保育士の待遇改善に向けて国の補助金を使いながら、市と事業所で家賃補助などができないか検討しているところです。

参加者 シルバー人材センター周辺の細い道路が抜け道になるため危ないと思います。

狭い道幅を行き交おうとする上、自転車も通るため余計に狭くなってしまいます。自転車が飛び出して車との接触事故が起こるケー

スも多いようです。直角になっていて、ミラーはついているものの木が覆いかぶさっているため見通しも悪いです。

市 長 ミラーについては現地を確認します。
最近子どもより大人の飛び出しが多いようです。自転車が標識を守らないことが多いので啓発にも力を入れていきたいと思ひます。

参加者 交差点のボタン式信号にかなり待たされるものがあります。それが待てず飛び出す人も多いのではないのでしょうか。
また、信号が赤になるのが早いので高齢者には渡りきるのが難しいようです。

市 長 他の信号機との連携があるためなかなか変わらないものもあります。そこを1か所変えてしまうと大きな渋滞を生んでしまうため簡単に変えるのは難しいようです。
信号機の時間は横断しきれんくらいの時間を確保していますが、青の途中から渡りきろうとすると難しいのではないかと思ひます。
安全を一番に考えると待つ時間が長くなるのも仕方ない側面もあるのかと思ひます。しかしながら、お年寄りに歩道橋を上れというのも難しい話ですので何とか改善できないか検討していきたいと思ひます。

参加者 先ほども出ましたが、若者の自治会離れが進んでいるようです。
市でも市報掲載などしていただけていますが、もう少し力を入れて推進してもらえないのでしょうか。

市 長 役が回ってくるのが嫌だとか仕事で時間がないとかさまざまな理由があるようです。
また、現在はさまざまな家庭環境に対しても公的サービスが充実してきたことでご近所の世話になることも減り、ありがたみを感じる機会が減ってきているのではないかと思ひます。
万が一の災害があった時、もちろん町会に入っているかどうかで差別はできませんが、やはり助け合いの重要性というものを実感するのではないかと思ひます。

自治組織には皆さんには主体的に動いていただいているところですが、加入率が低下している現状は重々承知しているところで、市としても加入促進に努めていきたいと思っております。

参加者 この近隣の避難場所は亀久保小学校となっているのですが、他の書類では鶴ヶ丘小学校とも見たことがあります。学区としてはどちらの学校に行っている子もいるのですが実際はどのようなのでしょうか。

市 長 亀久保北町会に限らず一つの町会の中でも学区が分かれているところがあります。

避難場所についてはその時々概ねの目安として捉えていただきたいと思います。

どちらかと規定されていても子どもが行っている学校にという気持ちもあるでしょうし、地震が起きた時に家や、もっと言えば市内にいるとも限らないので、決められた場所という固定観念ではなく、近くで安全を確保できる場所に避難していただきたいと思います。